

私がカナダに行って思い出に残ったことは、景色がきれいだったことです。氷河湖やコロンビア大氷原などでもきれいでした。一番の思い出は、ホームステイです。英会話があまりできなくて困りましたが、ホームステイ先の子供とたくさんしゃべったり、たくさん遊んだりしてとても楽しかったです。また、ホームステイ先では、日本と違った食文化も見つけることができました。とてもいい思い出になりました。

私が一番心に残ったのがカナダの雄大な自然です。ロッキー山脈やエメラルド色の湖に感動しました。僕達を通る道路の横の森に野生のシカやリスが住んでいました。そのほかにもクマやウサギなどの動物も住んでいるそうです。カナダの自然や文化に実際に触れたことが一生の思い出になりました。この体験はこれからの人生にも役に立つと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

『カナダはでかい!!!本当にでかくてすごい!!!』まず、自然。国立公園の広さ、植物の種類が多さ。そして、氷河期から残っているコロンビア大氷河。更に、高い山々とエメラルド色の湖。そのスケールの大きさには感動しました。次に、食べ物。とにかく、サイズが大きき量が多い。甘い物が好きな僕にも、お菓子の甘さには絶句しました。人間のサイズ(?)に驚き、洋服の大きさにも目を見張り、圧倒され続けました。

今回の研修では、いろいろなことを学びました。まず、カナダの雄大な自然は、日本とは全然違う景色だったので、とても新鮮でした。そして、コロンビア大氷原では、何メートルもの厚い氷がありとてもすごかったです。また、ホストファミリーとの生活では、日本とは少し違う文化を学ぶことができ、とてもいい生活ができました。最後に、この研修に参加して、本当に良い思い出をたくさん作れてとても良かったです。

僕は、海外文化学習事業に参加し、カナダは、自然豊かな国だとも思いました。コロンビア大氷原は、辺り一面がとても美しい氷で囲まれていて、自然の美しさをとても感じました。ホームステイをしていたケローナ市も、いたるところに自然があり、町の外側の森にはムース（ヘラジカ）がいたり、街中でも野生のウサギを見れたりできました。またカナダへ行きたいです。

僕が今回カナダに行ってきた事は、カナダの遊びです。ホームステイ先では、山や湖など自然が多く、遊びもテレビゲームなどではなく自然を活かした遊びでした。また、日本とは違う食事や気温で最初は困ったけれど慣れたらとても過ごしやすい、ずっと居たい感じでした。ホームステイ先の人はとても優しくいろいろな事をしてくれました。カナダには、もう一度行きたいです。

団員全員が元気に、楽しく、実りある9日間の研修を終えて帰国することができました。この研修で子供達はカナダの大自然を見て感動し、自然環境に配慮した街並み造りや歴史・文化に触れ、さらにホームステイ先では家族と一緒に様々な経験をしました。ホストファミリーの対応の違いは多少ありましたが「良い経験をさせて頂いた」という感謝の気持ちを持って、この異文化体験をこれからの人生に役立たせて欲しいと思います。また将来の町づくりに貢献されることを期待しています。



このバスでカナダを移動

私は、海外文化学習事業に参加して本当に勉強になりました。他の国の異文化に触れてみると皆さんの違いが分かりました。カナディアンロッキーに行った時には、氷河に驚き目を輝かせていました。また、気候が日本とはまったく違って住みやすいということも分かりました。この事業で、多くの感動と勇気をもらいました。カナダで学んできた沢山のことを、これからの生活に役立てていけたらいいと思います。



氷河が溶け出した水は冷たい



みんなの足元は氷河の大地

町海外文化学習事業報告

異文化体験やカナダの大自然を満喫



雄大なカナダの大自然

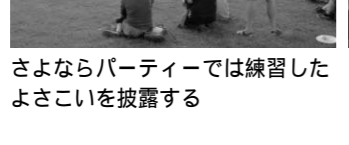
今回で13回目となる町海外文化学習事業には、14人の中学2年生が参加しました。中学生の目に映ったカナダはどんなところだったのでしょうか。異文化やカナダの大自然をしっかりと感じ取ったはずですが、ここでは、各団員がみなさんに研修の報告をします。

カナダの3都市を巡る研修

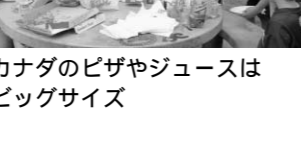
町内の中学2年生を対象とした第13回町海外文化学習事業が行われ、団長、副団長、団員14人がカナダを研修しました。今回は、7月24日から8月1日までの9日間の日程でバンフ、ケローナ、バンクーバーなどカナダの3都市を巡りました。出発前には、4回の事前研修や研修先で披露するよさこいを練習するなど準備万端とし、ホームステイやカナダの大自然を満喫する研修となりました。ホームステイでは、なかなか慣れない英語での生活に戸惑いながらも、ホストファミリーと心と心の触れ合いをしました。

班長3人が体験談を発表

8月20日には、帰国報告会が町図書館で行われ、遠藤団長が総括報告、小貫副団長がスライドを使いながら報告をしました。また、各班の班長3人が団員を代表して体験報告をしました。それぞれの団員が感じたことなどを素直に発表されると、会場からは拍手が沸き上がりました。もつと英語が話せるよう勉強したいとの声も聞かれるなど、英語への関心を高める団員も多く見られました。鏡石中学校全体の英語のレベルアップに繋がることが期待されることです。



さよならパーティーでは練習したよさこいを披露する



カナダのピザやジュースはビッグサイズ



英語だけの授業を受ける団員



高層ビルが立ち並ぶバンクーバー



スタンレーパーク内のトーテムポール



カナダの手作り弁当の味は?

私はこの研修に参加して、文化や環境、言葉の違いにとまどいもありましたが、多くのことを学ぶことができました。一番感動したのは青く雄大な氷河です。氷河は圧倒されるほど大きく、また氷河湖の神秘的な美しさは日本では見ることができない体験でした。ホストファミリーもとても親切で、英語が苦手な私にも優しく接してくれました。もつとしっかり英語を勉強しておけばよかったとちょっと後悔しました。

カナダ研修に参加して、カナダの生活を実際に体験してきました。カナダですごした9日間は毎日すごく楽しかったです。特に、ホストファミリーとの4日間は、思った以上に充実した生活ができました。日本食を作ってあげた時、残さず完食してくれた時は、すごくうれしかったです。2年生の夏休みに、最高の思い出ができてよかったです。

町の代表としてカナダ研修に参加させていただいてありがとうございました。初めての飛行機、初めての海外、少し不安もありましたが、9日間沢山の事を学んで帰ってくることができました。聞いていたよりはるかに素晴らしい自然に触れること、そしてホストファミリーとの触れ合いを通して、文化が異なっても自然を大切にすること、思いやりを持って人と接すること、それは皆同じ気持ちなのだと感じることができました。

私は、カナダに行って言葉の大切さを学びました。ホストファミリーの人と話すときは、あまり自信がなかったけど、今まで学んできた言葉が通じるとすごくうれしかったです。お別れパーティーでは、よさこいを踊り、その後、お別れの言葉を言いました。とてもいい思い出になりました。

私は、初めて海外に行きました。カナダという国の名前や世界地図上での位置はわかっていましたが、実際に行って見て、言葉や生活習慣などの文化の違いや氷河や大きな山などの大自然に感動しました。今回、このような貴重な体験をし、日本とは違ったものなどがたくさんあり、とてもいい体験ができたと思います。

カナダはとても自然が多く、初めて見るものばかりでした。そして、4日間ホームステイをしました。ホームステイでは、とても貴重な体験ができました。ホストファミリーと少しずつ話してお話できて良かったです。コロンビア氷河やトーテムポールも見られて良かったです。よさこいの発表も喜んでもらえてうれしかったです。カナダで過ごした時間はとても短く感じられました。また機会があれば行ってみたいと思いました。

今年度4月から母校である鏡石中学校に赴任し、カナダ研修に副団長として参加させていただけるという幸運に恵まれ、関係各位に大変感謝しております。参加した14名の生徒にとって今回の経験には、カナダの雄大な自然に対する感動はもちろん、将来国際人として生きていくためのヒントが多くあったと思います。生徒たちの卒業後も含めた今後の活躍を、教頭として、また同じ町に住む町民として見守っていきなす。